

復活節第6主日礼拝

5月5日(日) 10時半

- 前奏
- 招詞 ヨハネによる福音書12:47
- 頌栄 21-8 3 (1節のみ)
- 交読詩編 49 (57頁)
- 主の祈り (交読詩編に添付) [1-564]
- 讃美歌 21-1 4 9
- 使徒信条 (交読詩編に添付) [1-566]
- 聖書 ヨハネによる福音書
5:19~30
(新約聖書169頁)
- 祈禱
- 讃美歌 標語の歌
- 説教 「裁きから解放するイエス」
牧師 古屋 治雄
- 祈禱
- 讃美歌 21-4 5 5
- 献金
- 報告
- 頌栄 21-2 7
- 祝禱
- 後奏

祈禱課題 「定期教会総会のために」

・教会員皆が神様の恵みを数え、分かち合い、感謝することができますように。

・皆が教会の活動に関心を持ち、参加、参画できますように。

☆西東京教区を覚えて—今週は清瀬信愛教会(竹前 治牧師)のために祈りましょう。

◇ 本日の集会 ◇

- CS教師祈禱会 8時45分 祈禱室
- 教会学校礼拝 9時 ホール・祈禱室
- 日曜求道者会 9時10分 オリーブ
- 讃美歌練習 礼拝直後 礼拝堂
- コーヒータイトム 讃美歌練習後 玄関ロビー
- 長老会 13時10分 ホール
- ・ニコデモ会はお休みです。

◇ 今週の集会 ◇

- 教会奉仕日 8日(水) 10時半 ホール
- ときわ木会例会 8日(水) 13時半 祈禱室・オンライン

祈禱会 5月8日(水) 19時半
祈禱室・オンライン

ホセア書11章
「定期教会総会のために」
若松浜ノ町教会(福岡県北九州市)
茶屋明郎牧師(代)を覚えて

- 聖書に親しむ会 9日(木) 19時半
祈禱室・オンライン
ルカによる福音書 20:41~47
「へりくだり」

二〇二四年度 教会標語 「主に感謝せよ。まことに主は恵み深い。慈しみはとこしえに。」 詩編二三六編一節

次週礼拝 5月12日(日) 10時半

復活節第7主日礼拝

- 説教 「神の業を人間イエスが現す」
牧師 古屋 治雄
- 聖書 ヨハネによる福音書
5:31~40
- 交読詩編 85
- 讃美歌 21-51、21-494、21-55
司式 太田 好則

*体調に不安のある方は、無理をせずご自宅で
の礼拝をお願いします。また基本的な感染対
策、特に玄関での手指消毒の励行をお願いします。

◇ 次週主日の集会 ◇

- CS教師祈禱会 8時45分 祈禱室
- 教会学校礼拝 9時 ホール・祈禱室
- 日曜求道者会 9時10分 オリーブ
- コーヒータイトム 礼拝後 玄関ロビー
- 若草会役員会 コーヒータイトム後 オリーブ
- シオン会役員会 20時 オンライン

先週講壇 「歪んだ社会を癒す方」
ヨハネによる福音書 5:9b~18
牧師 古屋 治雄

◇イエス様はその人の病んでいる部分だけではなく、その全人格を見てくださって、圧倒的な働きを注がれる。イエス様の働きを受ける一人ひとは再創造されている。
◇5章9節でイエス様に癒された男は、今まで横たわっていたベトザタの池を後に、床を担いで歩き始める。その様子を見ていたユダヤ人たちは「今日は安息日だ。床を担ぐことは許されていない」と声をかける(10節)。床を担ぐことを運搬の仕事と見なした。男は「私を治してくださった方が、『床を担いで歩きなさい』と言われたのです」(11節)と答えたが、ユダヤ人たちはこの人が病を負っていたことに何ら関心を示さず、安息日に禁じられた行為にのみ注目した。病気で苦しんできた人が癒され、解放されたことを喜ぶことができない社会の、悲しい現実を露呈している。社会全体が病んでいる。イエス様はその只中に神の御子としてこられ、大きな困難と弱さを背負って生きている人々にその御業を豊かに注いでくださっている。
◇神様の創造の御業は7日目に全て祝福されて完成した。安息日には普段の生活を止めて神様に心を向ける。しかしイエス様の時代には、何もしないことが自己目的化してしまっていた。
◇その後、癒された人と再び出会ったイエス様は「あなたは良くなったのだ。もう罪を犯してはいけない」(14節)と声をかけられた。イエス様を信頼して生きるようにという勧告として聞く事ができる。しかし「この人は立ち去って、自分を治したのはイエスだと、ユダヤ人たちに知らせた」(15節)。イエス様に対する感謝と信頼より、ユダヤ人たちに迎合したのかもしれない。イエス様はこの出来事によって窮地に追い込まれる。しかし何もしないのが安息日だという既成概念を打ち破り「私の父は今もお働いておられる。だから、私も働くのだ」(17節)と社会の一番弱いところに恵みと祝福を注いでくださる。私たちの社会と私たち一人ひとりが神様の祝福を喜んで生きるよう歩んでいきたい。

(要約: 打方 真樹)

◇ 報 告 ◇

- 全体修養会(9月22日～23日)の申し込みは5月19日(日)が締切です。必要事項をご記入の上、受付の箱、郵送、メールいずれかの方法でお申し込みください。
- 礼拝と教会生活に関するアンケートと、緊急時対応カードの提出をお願いしています。教職が厳重に管理しますので、ご協力ください。5月中をめどにご回答をお願いします。
- 貸し出し用聖書は各自、週報箱の上の棚にお返しください。難しい方は係がお手伝いします。
- 聖歌隊員を募集しています。隊員または教職にお声掛けください

定期集会案内

- 主日礼拝 毎週日曜日 10時半
- 火曜礼拝 毎月第2・4火曜日 15時
- 教会学校 毎週日曜日 9時
- 祈祷会 毎週水曜日 19時半
- 日曜求道者会 毎週日曜日 9時10分
- 聖書に親しむ会(木曜求道者会) 毎週木曜日 19時半

○主任牧師 古屋 治雄
○伝道師 太田 好則

2024年度第1回教会総会(定期)公告

日時:2024年5月19日(日)礼拝後(12時)

場所:阿佐ヶ谷教会礼拝堂・オンライン

議案① 2023年度諸報告承認に関する件

② 2023年度決算報告承認に関する件

③ 監事選任に関する件

④ 総会議事録確定の件

総会議長 古屋 治雄

○毎週、礼拝後の20分ほど、玄関ロビーにてコーヒー・タイムを行います。名札の着用をお願いします。お持ちでない方は事務室または教職までお申し出ください。

○講壇のお花は教会員の皆様から捧げられています。ご希望の方は事務室にお申し込みください。

聖書日課

- 6日(月) 黙示録 13:11-18 出エジプト 14:5-20
- 7日(火) 14:1-13 14:21-31
- 8日(水) 14:14-20 15:22-27
- 9日(木) ヘブ 9:19-28 列王下 2:1-15
- 10日(金) 黙示録 19:1-10 出エジプト 16:1-21
- 11日(土) 19:11-21 16:22-36
- 12日(日) 列王下 2:1-15 黙示録 5:6-14
ヨハネ 7:32-39 詩編 46:1-12

furuya@asagaya-church.com
ota@asagaya-church.com

教職との面会をご希望の方は電話またはメールで予約の上、お越しください。

2024年5月5日(日)

(No. 5)

私の言葉を聞いて、それを守らない者がいても、私はその者を裁かない。私は、世を裁くためではなく、世を救うために来たからである。

ヨハネによる福音書 12:47

日本基督教団
阿佐ヶ谷教会
週報

〒166-0001 東京都杉並区阿佐谷北 5-18-10
Tel.03(3337)5879 振替 00110-8-196270
ホームページ <http://www.asagaya-church.com>
Eメール staff@asagaya-church.com